

島根大学支援基金 ご寄附のお願い

島大生の挑戦・学びたい気持ちをともに支える



人とともに 地域とともに

島根大学
SHIMANE UNIVERSITY

お問い合わせ先

島根大学 総務部 総務課 支援基金担当 〒690-8504 島根県松江市西川津町1060
TEL : 0852-32-6015 E-mail : sienkk@office.shimane-u.ac.jp

[学長挨拶]

島根大学は、昭和24年の創設以来、島根県にある国立大学「地（知）の拠点」として、知的・文化的水準の向上に貢献するとともに、様々な分野で活躍する約6万人の有為な人材を世に送り出してきました。

本学は、これからも「地域に根ざし、地域社会から世界に発信する個性輝く大学」として、県内をはじめ広く国内外で活躍できる人材を養成して参りますが、本学の使命を果たしていくためには、国からの交付金に依存しない財政基盤の構築が不可欠です。

このような中、平成18年度に設立した「島根大学支援基金」につきましては、これまで多くの皆様にご寄附をいただき、学生の修学支援等に活用させていただきました。物価高に苦しむ学生への「100円ごはん」の提供など、困難に直面している学生への大きな励ましとなっております。皆様からのご支援に心から感謝申し上げます。これからも経済的な理由により修学が困難な学生や、海外留学でグローバルな感性や視点を身につけようとする学生等の活動を後押しするため、ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

また、同基金を通じて本学を応援してくださる皆様と絆を深めていくことを目的とした「島大会員」制度では、会員の皆様に対し、本学の活動等に係る情報発信、会員相互或いは本学と会員とのより良い関係を築くための交流企画の他、寄附金額に応じた特典をご用意しておりますので、是非ともご加入いただきますよう、併せてご案内申し上げます。

国立大学法人島根大学長

大谷 浩



[ご寄附の使途]

税 税額控除対象 **所** 所得控除対象
※税制上の優遇措置については6ページへ

詳細はコチラへ



A

**経済的理由により修学が
困難な学生に対する支援**

税
所

経済的理由により修学が困難な学生に対し、経済的理由により学業を断念することがないよう授業料・入学金及び寄宿料の減免、奨学金の支給、海外留学等の支援を行うとともに障害のある学生への支援などに活用していきます。



B

**大学の教育・研究活動等
に対する支援**

所

留学や学生ベンチャー、中長期インターンシップ、部活動、物価高騰に苦しむ学生への100円ごはんの販売、キャンパス環境の整備など、学生の様々な活動や大学の教育研究環境充実のため幅広い支援に活用していきます。



C

**附属学園の教育活動等
に対する支援**

所

教育学部附属学園の幼児・児童・生徒の教育活動の充実や、附属学園の役割・特色でもある教員養成・現職教員研修機能の充実を目的として、施設設備等、教育環境の整備に活用していきます。



D

**次世代たたらプロジェクト
参画学生等に対する研究等支援**

税
所

本学は、金属材料分野における高度人材の育成と研究拠点づくりのため、「次世代たたら協創センター」を設置し、金属・特殊鋼関連産業の振興に貢献します。この分野の学生、不安定な雇用状態にある研究者への研究等支援やオックスフォード大学への研修渡航等の支援に活用していきます。



E

**学生、不安定な雇用状態にある
研究者の研究活動に対する支援**

税
所

学生、不安定な雇用状態にある研究者の研究活動費や、異分野の研究者等との交流への支援、論文刊行費用、学会で発表等を行う際の旅費等研究成果を発表するために必要な費用に活用していきます。



F

**しまね未来人財育成
に対する支援**

所

島根県の将来を支えていく意欲を持つ優秀な人材を育成し、県内定着促進に寄与することを目的として、島根県内での就職を希望する学生に奨学金を支給する「県内定着奨学金」に活用していきます。



G

外国人留学生に対する支援

所

物価が高い日本で勉学に励む本学の外国人留学生に対し、奨学金の支給や生活の支援、また、本学の多くの外国人留学生へ奨学金を支給している民間奨学金支援団体への支援に活用していきます。



H

医学部附属病院に対する支援

所

医学部附属病院の院内環境の整備や患者サービスの充実、医療機器の購入、医療スタッフの育成、臨床研究の推進などの附属病院運営のために必要な事業に活用していきます。



I

医学部に対する支援
(創立50周年事業)

所

医学部の教育・研究環境の整備など医学部に必要な事業に活用していきます。また、令和7年に医学部創立50周年を迎えるにあたり、「50周年記念事業募金」として「新教育棟」建設などを目指しています。



新教育棟のイメージ

J

2025年1月募集開始

法学部に対する支援

所

法学部の実験・実習教育事業、学生研究室における自学自習のための設備・消耗品等の整備事業など必要な事業に活用していきます。

K

2025年1月募集開始

教育学部に対する支援

所

教育学部の教育・研究環境の整備など必要な事業に活用していきます。

L

2025年1月募集開始

人間科学部に対する支援

所

人間科学部の教育・研究環境の整備など必要な事業に活用していきます。

M

2025年1月募集開始

総合理工学部に対する支援

所

総合理工学部の教育・研究環境の整備など必要な事業に活用していきます。

N

2025年1月募集開始

材料エネルギー学部に対する支援

所

材料エネルギー学部の教育・研究環境の整備など必要な事業に活用していきます。

O

2025年1月募集開始

生物資源科学部に対する支援

所

生物資源科学部の教育・研究環境の整備など必要な事業に活用していきます。

寄附金額 1口5,000円

1口未満の金額でもありがたくお受けします。

※クレジットカード決済の場合は、6ページに記載の1口ごとのお申込みとなります。

一度に複数の用途を選択いただけます。

ご寄附の流れ

- ①寄附をしたい用途を決める。
- ②6ページの寄附方法を参考に振込をする。
- ③払込取扱票での振込・クレジットカード決済以外の場合、7ページの寄附書を別途郵送する。
- ④振込の翌月（クレジットカード決済の場合は翌々月）に領収書が届く。

領収書発行までにお時間をいただきます。ご了承くださいませようお願い申し上げます。

島大生の声

島根大学のある学生から、本学の給付型奨学金の拡充や、まだまだ続く物価高の状況に100円弁当の継続を願った手紙が届きました。

令和4年度に販売した100円弁当は、6,670名の学生に購入してもらいましたが、多くの学生から継続を望む声をいただきました。

これからも必要とされる支援を継続し、学生の声に応えていくことで、みなさまからのご寄附を有効に活用させていただきます。

給付型奨学金は使途A、100円ごはん事業は使途Bでご支援いただけます。



寄附者様からの激励

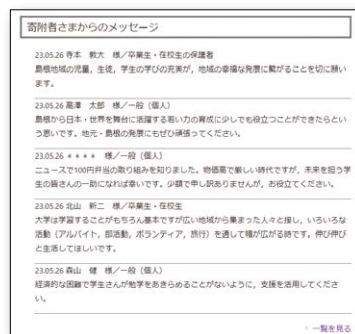
自分が、学生時代、家計が経済的に苦しく、何度も学費免除等お世話になり、卒業することができました。

今度は自分が後輩を支援したいと思って寄付することになりました。少しですが、使ってください。(卒業生)



寄附者様からの応援メッセージの掲載はコチラ

ご寄附とともにたくさんの激励のメッセージをありがとうございます。



感謝の気持ち

【県内定着奨学金受給学生より】

使途F

学生からの感謝のメッセージの掲載はコチラ



私は鳥取県境港市の出身ですが、高齢者などを対象に研究をされている教授が島根大学におられることを知り、ここで研究がしてみたいという気持ちから島根大学に入学しました。

島根大学に入学し、多くの経験や活動を行いました。趣味では小学生からやっているバスケットボールサークルで行い、楽しく続けることができました。また、私の学科ではシステム創生プロジェクトという地域のIT企業と一緒に開発を行う授業があり、そこでシステム開発を行うことができ、とても楽しく地域のIT企業へ就職してみたいと考えるようになりました。

松江市のIT企業に就職することが決まり、今まで以上に一生懸命取り組んでいこうと思っています。山陰地方の良さを伝えること、住みやすい環境にしていこうことを目標に前に向かって進んでいこうと思います。そのために、今回の『県内定着奨学金』を活用し、技術力を身につけるために活用していきたいと思っています。

『県内定着奨学金』にご支援賜りました皆様に対し、よい報告ができるよう頑張っています。誠にありがとうございました。〈総合理工学部卒業生〉

つながった支援

活用報告はコチラ



みなさまからの寄附で実現した支援の一部です。

【大学院学生に対する学会発表等に関する支援】

使途E

令和4年度から実施している本事業では、大学院生の修学・研究意欲の向上を図ることを目的に、72名の大学院生に学会・研究会等で研究成果の発表を行う際の旅費の一部（計898,000円分）を支給し、研究活動を支援することができました。

【附属学園の教育環境への支援】

使途C

研修室にテーブルを購入したり、附属義務教育学校前期課程に児童が作成した作品の展示スペースや、電子黒板を設置するなどの教育支援を行うことができました。

また、幼稚園にツリーハウスや新しい遊具を設置し、教育環境を整備することができています。



ご寄附への謝意

詳細はコチラへ



●ご芳名掲載

年度内寄附累計額が5,000円以上の寄附者様は、大学ホームページや大学広報誌「広報しまだい」へご芳名を掲載させていただきます。

●感謝状の贈呈

年間（1月～12月）の寄附累計額が100万円以上の寄附者様（教職員を除く）へ学長から感謝状を贈呈いたします。

●紺綬褒章

授与基準の対象となる寄附者様は、公益団体認定を受けている本学から「紺綬褒章」の申請をいたします。
個人：500万円以上 団体：1,000万円以上

●支援基金寄附者御芳名板へご芳名掲載

平成29年以降の寄附累計額に応じ、御芳名板へご芳名を掲載させていただきます。



芳名板（島根大学松江キャンパス本部棟1階）

	ゴールド板	シルバー板	ブロンズ板
個人	100万円以上	50万円以上	10万円以上
法人・企業・団体等	500万円以上	100万円以上	50万円以上

島大会員のご案内

島大会員（永年会員・会費無料）は、島根大学支援基金を通じて本学を応援して下さる皆様と絆を深めていくことを目的とした会員制度です。

島根大学支援基金へ5,000円以上ご寄附いただいたことのある方はどなたでもご加入いただけます。

入会ご希望の方は、ご寄附の際に島大会員入会希望欄にチェックし、お申込みください。

●会員特典

島大会員の皆様には、イベントのご案内や、広報誌を郵送させていただきます。また、年間（1月～12月）の寄附累計額により、島大オリジナルグッズやカレンダーを贈呈いたします。

詳細はコチラへ

<https://www.fund.shimane-u.ac.jp/tokuten/kaiin.html>



ご寄附額	島大カレンダー(4月始まり)	島大オリジナルグッズ
5千円～1万円未満	—	—
1万円～3万円未満	○	—
3万円～5万円未満	○	下記グッズAより1点贈呈
5万円～10万円未満	○	下記グッズAより2点贈呈
10万円～20万円未満	○	下記グッズAより3点贈呈
20万円～30万円未満	○	下記グッズAより4点贈呈
30万円～50万円未満	○	下記グッズAより5点贈呈
50万円～	○	下記グッズA・Bより6点贈呈 ※ただし6点のうちBからは1点のみ

●オリジナルグッズ(令和6年度)

★印は本学名を名入れ

A

1 出雲ブランド刺繍タオル



◎サイズ：330×830mm
◎素材：綿100% ★

2 フリースブランケット(ひざ掛け)



◎サイズ：1100×750mm ★

3 本学オリジナルトートバッグ(どちらか1つ)



昭和30年代ごろの松江キャンパス正門付近のイラスト 現在の松江キャンパスと出雲キャンパスを1つの空間に表したイラスト
◎サイズ 本体/約W345×H355×D100mm 持ち手/約W25×H560mm ★

5 ロゴ入りタンブラー(どちらか1つ)



黒 白
◎容量：340ml
◎保温機能付き ★

7 姫ラボ石けん



◎重量：80g
◎本学学生が外箱のデザインを考案
◎姫ラボについて→ 

B

8 大学番茶



◎本庄総合農場製
◎500g

9 島大農場ジャム(3本セット)



◎ブルーベリーりんご、柚子の3本セット
◎本庄総合農場製
◎190g×3本

10 大学農場産トマト使用トマトジュース



◎720ml×1本
◎大学農場産食用トマトを食塩不使用のジュースに加工

11 島根大学の芋焼酎 神在の里



◎神西砂丘農場産さつまいも使用
◎720ml

12 ボールペン



◎パーカー製 ★
◎サイズΦ10×140mm

13 ロゴ刺繍入りパーカー(どちらか1つ)



グレー ネイビー
◎ダンボールニット生地
◎ロゴ刺繍入り ★ 

サイズ	S	M	L	XL
身丈	67	70	73	76
身幅	52	55	58	63
肩幅	46	50	54	57
袖丈	55	56	57	58

※グッズの写真は令和6年度のものです。内容は変更となる場合がございます。 ※広報誌は学外者のみ送付します。

※イベントのご案内や広報誌の送付は、原則として最後にご寄附いただいた日から1年間とさせていただきます。なお、イベントのご案内はホームページなどでもご確認いただけます。

令和5年度開催の「落語会」の様子



島大会員のつどい

本学では、支援基金を通じて本学を応援して下さる島大会員の皆様に感謝の気持ちを示すとともに、本学と島大会員の皆様との交流を図ることを目的に「島大会員のつどい」を開催しています。今後も会員の皆様に喜んでいただけるイベントを企画してまいります。

税制上の優遇措置

島根大学支援基金へのご寄附は、「寄附金控除」の対象となり、
確定申告を行うことで税制上の優遇措置を受けることができます。

詳細はコチラへ



個人からのご寄附の場合（寄附額が2,000円を超える金額が控除の対象となる）

使途 A・D・E

へのご寄附

税額控除または所得控除
どちらか有利な制度を選択

使途 B・C・F～O

へのご寄附

所得控除のみ

税 税額控除

所得税額から直接寄附金額の一定割合が控除されます。
 $\text{所得税額} - [(\text{寄附金合計額} - 2,000\text{円}) \times 40\%]$
※控除を受けられる寄附金額は総所得金額等の40%が上限、税額控除額は所得税額の25%が上限です。

所 所得控除

寄附された年の課税所得から控除を受けることができます。
 $[\text{総所得金額} - (\text{寄附金合計額} - 2,000\text{円})] \times \text{税率} = \text{所得税額}$
※控除を受けられる寄附金額は、総所得金額等の40%が上限です。

控除額の目安（課税所得金額が500万円で、1万円のご寄附の場合）

税額控除の場合：3,200円 所得控除の場合：1,600円 ※収入の種類、各種所得控除等により変動が生じます。

法人等からのご寄附の場合

法人税法第37条第3項第2号により全額損金算入が可能です。

冠 寄 附

50万円以上のご寄附の場合、使途A～Oをご選択の上、「寄附金名称」「使用目的」をつけることができます。（名称例：「島大太郎基金」、目的例：「海外留学支援」等）
振込方法に限らず、7ページの「寄附書」にて名称等をお知らせください。

ご寄附の方法



詳細はコチラへ

ゆうちょ銀行口座へ振込む

7ページの「払込取扱票」により、窓口やATMでお振込みください。

- 振込手数料本学負担です。
- ゆうちょダイレクトをご利用の場合は、7ページの「寄附書」を別途郵送ください。

山陰合同銀行口座へ振込む

窓口、ATM、ネットバンキング等で下記口座へお振込みください。

金融機関名	山陰合同銀行		
支店名	島大前	種別	普通
口座番号	3689197		
口座名	シマネダイガク（シエンキキン）		

- 7ページの「寄附書」に必要事項をご記入のうえ、ご郵送ください。
- 振込手数料のご負担をお願い致します。

クレジットカードを利用する

本学の支援基金ホームページから
ご寄附ください。



支払い方法は、下記の4つからお選びください。

- ①毎月の継続寄附 1口 500円～/月
- ②年2回（7月と1月）の継続寄附
..... 1口 5,000円～/回
- ③年1回の継続寄附..... 1口 5,000円～/回
- ④今回1回のみの寄附..... 1口 5,000円～

- 7ページの「寄附書」の郵送は不要です。

その他のご寄附の方法

リサイクル（古本）募金

読み終えた本・DVD等の査定換金額を島根大学支援基金へご寄附いただけます。



遺贈による寄附

ご遺言により、ご自分の築き上げられた財産を島根大学支援基金へご寄附いただけます。



パンフレットの内容は本学の支援基金
ホームページからご覧いただけます。

島大 支援基金

検索

<https://www.fund.shimane-u.ac.jp/>

寄附書（山陰合同銀行口座への振込時・ゆうちょネットバンク利用時）や
払込取扱票（ゆうちょ銀行口座への振込時）の情報をもとに「領収書」等を送付いたしますので、正確にご記入願います。

個人情報保護法に基づき、記載いただいた情報は、島根大学支援基金事業に関わる業務（お礼状、領収書の送付、寄附者一覧作成、島大会員制度、基金推進活動等）以外には一切使用いたしません。

のりしろ
斜線部分にのりを塗ってください

寄 附 書	
お 名 前	
フリガナ	
郵便番号	-
住 所	
生年月日	西暦 年 月 日
電話番号	() -
本 学 と の 関 係	☐ 一般（個人）
	☐ 法人・団体等
	☐ 卒業生・在校生【出身/在籍学部等】
	☐ 保護者等【子等の出身/在籍学部等】
	☐ 教職員【所属】 ☐ 退職者】
本学ホームページ・広報誌での氏名の公表	☐ 承諾する ☐ 承諾しない
島大会員への入会	☐ 希望する ☐ 希望しない ☐ 入会済
●島根大学への想い、学生へのメッセージ、島根大学支援基金へのご意見、ご要望等をご自由にご記入ください。 ※本学ホームページ等でご紹介させていただく場合があります。 ☐ メッセージ掲載の際の匿名希望	

記入後は、寄附書を二つ折りにし、のりで貼り合わせて郵送ください。

※大学使用欄

寄附金額	金 円
ご寄附の用途を選択し、内訳金額を記載してください。 ※選択されない場合、Aを選択されたものとしてお取り扱いいたします。	
☐ A：修学困難な学生	[円]
☐ B：大学の教育・研究活動	[円]
☐ C：附属学園	[円]
☐ D：次世代たたら	[円]
☐ E：学生等の研究活動	[円]
☐ F：しまね未来人財育成	[円]
☐ G：外国人留学生	[円]
☐ H：附属病院	[円]
☐ I：医 ☐ J：法 ☐ K：教 ☐ L：人	[円]
☐ M：総 ☐ N：材 ☐ O：生	[円]
※1～Oで複数を選択される場合は、それぞれの金額をご記入ください。	
【冠寄附】 50万円以上のご寄附の場合は、用途を1つ選択の上、名称と目的の指定が可能です。（名称例：「島大太郎基金」 目的例：「海外留学支援」） 使 途： ☐ A ☐ B ☐ C ☐ D ☐ E ☐ F ☐ G ☐ H ☐ I ☐ J ☐ K ☐ L ☐ M ☐ N ☐ O 寄附金名称： 寄 附 目 的：	

※原則、右の払込取扱票を使用する場合は、
上の寄附書は不要です。

02	広島	払 込 取 扱 票		通常払込料金 加入者負担	
口 座 記 号 番 号				金 額	千 百 十 万 千 百 十 円
0 1 3 3 0 - 4				8 6 3 1 0	
加入者名 国立大学法人 島根大学				料 金	備考
●用途を選択し、金額を記載ください。 ※選択されない場合、Aを選択されたものとしてお取り扱いいたします。				一般（個人） ☐ 法人・団体等 ☐ 卒業生・在校生 【出身/在籍学部等】 ☐ 保護者等 【子等の出身/在籍学部等】 ☐ 教職員 【所属】 ☐ 退職者】	
通信欄				本学との関係 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円	
ご依頼人				ホームページ等での氏名の公表 ☐ 承諾する ☐ 承諾しない 島大会員への入会 ☐ 希望する ☐ 希望しない ☐ 入会済	
ふりがな お名前				住所 〒	
生年月日 西暦 年 月 日				電 話	
裏面の注意事項をお読みください。（ゆうちょ銀行）（承認番号 広第6128号） これより下部には何も記入しないでください。					

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0 1 3 3 0 - 4	通常払込 料金加入 者 負 担
加入者名	国立大学法人 島根大学	
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 8 6 3 1 0	
ご依頼人	おなまえ 様	
料金	日 附 印	
備考		

この受領証は、大切に保管してください。

料金受取人払郵便

松江中央局
承認

2335

差出有効期間
2026年12月
31日まで

切手を貼らずに
お出しください。

6 9 0 8 7 9 0

松江市西川津町1060

島根大学
総務部 総務課 行



山折り
(切り取らないでください)

- (ご注意)
- ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
 - ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
 - ・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
 - ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
 - ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙

課税相当額以上

貼付

印

この場所には、何も記載しないでください。